

平成 30 年度 第 1 回今宮工科高等学校・学校運営協議会（全日制部会）【議事録】

日 時：平成 30 年 7 月 25 日 午後 2 時 00 分～

場 所：本校 校長室

参加者：

<協議委員>（敬称略）

近畿大学 教授	丸岡 俊之
今工会（本校同窓会）会長	野田 昌洋
㈱モリサワ 課長	川島 淳
萩之茶屋連合振興町会会長	松本 巖
いまみや小中一貫校 校長	吉岡 美由紀
P T A 会長	森本 哲弘

1 校長挨拶

○ 挨拶

○ 委 嘱

2 協議委員・事務局自己紹介

3 本校の課題について

○教育方針（学校経営計画）について

○学校教育自己診断結果について

○平成 30 年度企業等連携による実践的スキル育成事業について

○インターンシップについて

○説明会等参加者に対する志願状況

○平成 31 年度入学者選抜について

○出身中学校訪問

○授業見学について

○今工生の進路状況について

○飛翔教室について

○生徒指導について

○教科書採択について

4 問題協議と提言 委：協議会員 **事**：事務局（学校側） アンダーライン部：提言

委：ホームページの更新がされていないのではないかと。ホームページの更新を随時やってほしい。また、在校生や保護者への情報発信をホームページからやっていただきたい。

事：全面改訂に向けて動いています。現ホームページは、最新情報を載せるようにマイナーチェンジを行っています。

委：ホームページを見て、探したいデータにたどり着くために、3回以内のボタン押しでないと、閲覧者は見に行ってくれないともよく言われる。見やすいホームペ

ージであることが大切。また、保護者もスマートフォン等でよく見るのでそのことも意識したほうがよい。

委：工業系や商業系の高校への進学者が減ってきている。学校内でどのような授業をしているのか、生徒達が学校生活で楽しんでいることをもっとアピールすればよいと思う。在校生や卒業生が、高校の説明会等で説明するのも良いのではないか。

事：今工の中の様子をもっと世間や中学生にアピールをする必要があるし、もっと中身を浸透させることが必要だと感じている。本日、配布している入学生からのアンケート結果で、進学先を決めるにあたって、ホームページや中学校の先生からのアドバイス、学校説明会等が重要な要素になっているという結果から、学校PRの時期、内容についての戦略を考える必要があると認識しています。

委：地域にもっと学校を知ってもらう必要があると感じている。中学校の先生からのアドバイスで今工を受験したという生徒が多数いるということから、各中学校へのアピールをもっとしていけば良いのではないかと思う。

委：企業では、ホームページのリニューアルについては気を使っている。リニューアルはまめに行っている。今工の魅力は就職率が良いことがあげられる。印刷業界にもぜひ、若い人たちに入ってきてもらいたい。

委：特色ある工科高校をどのようにアピールするのかを工夫する必要がある。例えば、卒業生が造った建物を紹介するなどしたPRも考えられると思う。同窓生を上手に活用していけばよいのではないか。また、ホームページでの学校紹介にも、同窓生に出て頂くなど工夫をすればもっとアピールできると思う。

委：今工のホームページは内容が硬いのではないか。今工に魅力を感じさせるようにしたければ、もっとハードルを下げ、親しみやすいホームページにした方がよいと思う。

委：ホームページに動画等があると、なお今工の魅力が伝わると思う。

事：今回の提言で頂いたものを今後の学校経営に反映させていきたい。

5 事務連絡

○ 第26回大阪府産業教育フェア

平成30年7月29日(日) インテックス大阪6号館
最寄り駅 大阪メトロ ニュートラム「中ふ頭」駅下車

○ 平成30年度 文化祭 (第2回)

平成30年11月10日(土) 9:00~14:30 本校

○ 次回以降の予定

平成30年12月 日() 14:00~ 第2回 学校運営協議会

平成31年 2月26日(火) 10:30~ 課題研究合同発表会

その後、第3回 学校運営協議会

学校長 謝辞